

## スケジュール

## 5月14日(金)

時間	スケジュール	場所	対象者
	下見 (可能な範囲でお願いします)	CP5-6 エリア	TO 各自
18:15	CP5-6 担当 To チームミーティング	山下公園 KnTU テント	全員

## 5月15日(土) エリート競技当日

From	Until	スケジュール	場所
05:30	05:30	TO 集合・受付	KnTU テント
05:30	05:45	パート別 TO ミーティング	CP6 横断路: 県民ホール側
05:45	-	・メディカル救護所の位置・ 緊急搬送ルートを確認 ・自身のライフラインの確認 ・設営準備	担当エリア
06:30	-	◎交通規制開始	
06:30	06:55	パラ競技設営・修正	担当エリア
06:50	09:05	<b>パラ競技</b>	担当ポジション
09:05	09:30	パラ競技終了後エリートコースに転換 転換後修正	担当エリア
09:35	09:55	エリート試走 ※前日後荒天の場合実施 実施の有無は当日伝達	担当ポジション
10:16	12:25	<b>エリート女子競技</b> CP5-6 バイク通過想定 10:35-11:33 ラン通過想定 11:37-12:16	担当ポジション
12:25	13:00	休憩	
13:06	15:06	<b>エリート男子競技</b> CP5-6 バイク通過想定 13:23-14:24 ラン通過想定 14:20-14:58	担当ポジション
15:06	15:20	撤収	担当ポジション
15:20		◎交通規制解除	
15:20	15:30	デブリーフィング	各ポジション
		解散	KnTU テント

## 体制

### TO/テクニカル・オフィシャル 一覧

名前	役割	無線	連絡先※ 1
伊東 亨	CTO : 全体統括	○	090-2242-1107
中島 尚樹	SCTO : CP6	○	
中野 久	CP5		
佐伯 琢也	CP5		
加藤 和伸	CP5		
白石 絵里子	CP6		
市川 硬一	CP6		
脇屋 元	CP6		
福田 成洋	CP6		
八ツ橋 隆 (SEA より)	CP6		

### 備品一覧

備品名	数 (予定)	備考
白旗・赤旗	各 4 本	横断路閉・開 合図用
立入禁止テープ	4 巻	
ガムテープ白・黄	各 1 巻	
竹ぼうき	1 本	CP5、CP6 兼用
ゴミ袋	6 袋	CP5、CP6 各 3 (臨機応変に)
「横断路」プラカード	4 本	CP5、CP6 各 2
メガホン	1	緊急時用

## コース、展開図、ラップシミュレーション

### 下記参照のこと

- \* 全体コース : パラ 警備計画書 P18、エリート 警備計画書 P19
- \* パラ⇒エリートコース転換図 : CP5 警備計画書 P43・44  
CP6 警備計画書 P45・46
- \* ラップシミュレーション : パラ 警備計画書 P21、  
エリート女子 警備計画書 P22、  
エリート男子 警備計画書 P23

## ポジション別、業務詳細

### 1. TO 全員

#### 1. マスクの常時着用、こまめな手指消毒をお願い致します。

マスクの破損（紐の切れ）、汚れる場合を考慮し、各自、予備を持参してください

#### 2. コース設営・片付け

警備計画書に沿って、パラ競技コースの設営、パラ競技終了後エリートコースへの転換を行いません。

・会場設営図（警備計画書 P〇参照）に従って担当審判にて設営を行います。競技中のトラブルへの迅速な連携対応を行うためにも関係者（横断路警備員・整理員・設備・救護等）、および前後のエリア TO へ、挨拶・自己紹介を行い、協調体制を確立して下さい。

・競技コース設置後、微修正、競技開始前にコース路面状況の確認をお願いします。竹ぼうき等でヘアピン・イヤリング・クギその他パンクやスリップの原因となる落下物やごみの清掃、また危険と思われる箇所については、エリアチーフへ報告しコーン/テープ等で修正します。

・競技が行われていない時間帯は横断路を開放して下さい。

### 2. 競技者監視担当

- ・ 競技中は観客やコーチ、通行人がコース内に入らないように注意してください。
- ・ 競技中の観客状況を想定した「白旗」の視認性の確認等、前後の監視担当と立ち位置等の調整を行ってください。
- ・ 横断路担当 TO と連携し、「白旗」の視認性を確認してください。
- ・ 前の監視担当の白旗掲揚を確認後、後続の監視担当へ適切なタイミングで白旗を掲揚し、一団全体が 通過した後降旗します。
- ・ 前方にて落車等のアクシデントが発生した場合は、赤旗を左右に振り選手への注意喚起を行います。

### 3. 横断路担当

- ・ 担当の横断路警備員および整理員と横断方法（右側通行・左側通行にするかなど場所の特性を配慮する）の確認を行ってください。
- ・ 競技監視担当 TO と連携し、選手接近を知らせる白旗が見えるかをシミュレーションしてください。
- ・ 横断路警備員・整理員には、競技スケジュールを教え役割を明確に指示してください。大きな声で、選手の誘導や観客のコントロール等を積極的に担当させてください。もし、指示通り行動しない場合は注意し、それでも改善しない場合はチーフやサブチーフへ連携してください。

※車いす、ベビーカーの方及び出店関係者の横断には注意を払うようお願いいたします。

ポイント名	オペレーション内容・ポイント
CP5	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通規制開始後、2022WTCS 横浜・エリート警備計画に基づき設営コースの修正を行います。</li> <li>エリートパラ終了後、エリートへのコース切替えを行い、コースの修正を行います。</li> <li>ホテルモントレ横浜・県民ホール⇄山下公園方面への横断路を監視します。</li> <li>整理員との連携を図りコース内の安全を確保します。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>C P 4・CP6 エリア担当者と選手通過の連携を図り横断路の安全を確保します。</li> <li>NHK カメラが設置された際には映り込みを最小限にするよう注意します。</li> </ul>
CP6	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通規制開始後、2022WTCS 横浜・エリート警備計画に基づき設営コースの修正を行います。</li> <li>エリートパラ終了後、エリートへのコース切替えを行い、コースの修正を行います。</li> <li>県民ホール・産業貿易センター⇄山下公園方面への横断路を監視します。</li> <li>整理員との連携を図りコース内の安全を確保します。</li> <li><b>N H K カメラ導線確保、鉄柵配置します。</b></li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>C P 5・CP7 エリア担当者と選手通過の連携を図り横断路の安全を確保します。</li> <li>観客のコース内への立ち入り禁止の徹底（歩道からはみ出さないよう注意）をします。</li> <li>NHK カメラ映り込みを最小限にするよう注意します。</li> </ul>

## Appendix 共通事項

### 1. TO 心得

- TO は尋ねられます。** 開始時間、コース、スイム・バイク・ランの周回数、スイムスタートへの動線、試泳、バイクピックアップ、トイレ・更衣室・荷物預けの場所など、フィニッシュ業務以外の事であっても答えられるように準備をお願いします。**全員に大会プログラムが配布されます。**それ以外に各自が必要と思われる資料は、大会 HP や TO サイトで準備して下さい。
- TO は見られています。**言葉遣い、振る舞いは丁寧に。
- 競技選手及びフィニッシュエリア担当 TO/VO 以外のスタッフ、役員、カメラマンの立ち入りを禁止する。**
- コミュニケーションを活発に。**警備員、コロナ委員など他部門のスタッフと情報共有に努めて下さい。
- 持ち場で起こりうることは事前にシミュレーション。**
- 休憩は適時。**声をかけ臨機応変に。昼食は TO,VO の全員が競技終了後になります（TO は KnTU テントでお弁当）。
- 体調に配慮し、こまめな水分補給と手指消毒を。**自身の安全と体調を第一考え、決して無理のないようにして下さい。

### 2. 事故発生時の対応と情報伝達ルート、リタイア対応

- 接触・落車等による負傷者が発生した場合は、**後続の選手の安全を第一に、競技が大きな支障なく続行できることを優先し緊急対応**する選手の競技継続の如何を問わず無線装着 TO を通じ本部・救護への情報連絡を行います。
- 前方にて落車等のアクシデントが発生した場合は、赤旗を左右に振り選手への注意喚起を行います。
- 担当エリアでのリタイアが発生した場合は、無線装着 TO から本部へ無線にて報告。アンクルバンドを回収の上、選手へは歩いてゴールエリアへ向かうように指示します。アンクルバンドはエリアチーフが本部まで届けます。